



台元寺 奇報

第2号

平成23年6月発行

発行所 天台宗和光山持廣院 台元寺・佐野百観音

発行人 第33世住職 井上純道

〒327-0806 栃木県佐野市犬伏上町1892

電話 0283-23-0141

FAX 0283-21-0254

E-mail taigenji@sctv.jp

URL <http://www.taigenji.com>

題字 第32世名誉住職 権大僧正 晃 純 書



賽の河原地蔵和讃に、一重積んでは父の為、二重積んでは母の為・・・とあるように亡くなった子供が石を積んでいると鬼が出てきて壊してしまいます。しかし、そこにお地蔵様が来て鬼から助けてくれます。

本尊 延命地蔵尊にて手を合わせ、その後、水子地蔵尊に風車をお供えし供養する。

どのような事情があろうと人間は生まれ生きる事に価値がある。小さい命に対する大きな祈りであります。

最近では、『インターネットを見て来ました。』と県内外より多数の参拝者がご供養にお越しになります。

水子さんの有無に関わらず、来寺の際には皆さんも是非手を合わせてお参りして下さい。

ご報告

- ・ 3月18日(金)～24日(木) 春彼岸会、檀信徒墓参。
- ・ 4月8日(金) 花祭り、灌仏会、仏生会。(お釈迦様の誕生日の祝いの日)
- ・ 4月10日(日) 東光院(岩舟町)にて施餓鬼会、台元寺住職が講話及び法助行う。
- ・ 4月28日(木) 東北地方太平洋沖大震災49日忌供養式法要を台元寺本堂にて行う。
- ・ 5月7日(土) 佐野市仏教会総会に参加、ちゃこやにて。(住職は執行部:庶務となる)
- ・ 5月15日(日) ペットセレモニー佐野のペット供養式にて読経供養を行う。
- ・ 5月28日(土) 佐野市仏教会執行部会に参加、光徳寺にて。



ちょっと気になる『話題の1枚』

3月11日(金)東北地方太平洋沖大震災が起こった直後、住職が諸堂の確認を行うと観音堂内の御厨子に安置してあるはずの文殊菩薩様が御厨子から外に出て倒壊していました。

その後、九州の仏具屋さんにて修復の御依頼をしたところ、体内より観音菩薩様が出たとの驚きの電話を戴きました。これはとても珍しい事で、今回の地震で修復を依頼しなければ分からなかった事実です。

詳しい年号等は不明ですが、約300年位前の木彫仏です。



◎今後の予定

- ・ 6月4日(日) 惣宗寺(佐野厄除大師)にて施餓鬼会法助。
- ・ 6月19日(日) 大聖寺(佐野市)にて山家会及び佐野部内会。
- ・ 7月8日(金) 佐野市仏教会理事会、光徳寺(佐野市：浄土宗)にて。
- ・ 7月27日(水) 鳳仙寺(足利市)にて栃木教区青少年研修会。

仏教用語 『合縁機縁』 あいえんきえん

『合縁』とは親子、兄弟、夫婦などになる縁をいい、『機縁』は衆生(生存する者)が仏の教えを聞く縁の事。

『合縁奇縁』とも書き、人生は人と人との繋がりであまうまくいくもいかぬも、不思議な縁であると言われている。

住職自信がこの言葉を人生の信条として、座右の銘にもしている。



【編集後記】

3月11日・・・この日は生涯忘れる事の出来ない未曾有の大震災であった。亡くなられた方のご冥福をお祈りすると共に、被災された方々に御見舞い申し上げます。

台元寺寺務局には今のところ檀信徒の被災情報は入っていません。また墓地墓石等の倒壊もありませんでした。

しかしながら、依然として余震が続き、原発問題も終結には時間が掛かるとの事・・・。

このような時こそ、みんなで力を合わせ、この局面を乗り切っていきましょう。

合 掌

【境内の花】



この時期は梅雨の静けさの中、本堂の回廊から見る『皐月躑躅』が綺麗です。